

公表日
平成24年12月19日

## 随意契約結果及び契約の内容

業務の名称	厳木ダム流入量予測システム改良業務
業務概要	別紙のとおり
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	分任支出負担行為担当官 九州地方整備局 武雄河川事務所長 村瀬 勝彦 佐賀県武雄市武雄町大字昭和745.
契約年月日	平成24年12月17日
契約業者名	(一財)日本気象協会
契約業者の住所	福岡県福岡市中央区大濠1-6-33
契 約 金 額	12,915,000円(税込み)
予 定 價 格	12,967,500円(税込み)
随意契約によることとした理由	別紙のとおり (※随意契約理由書を添付すること。)
業 務 場 所	佐賀県唐津市厳木町広瀬地先
業 種 区 分	土木関係建設コンサルタント業務
履行期間(自)	平成24年12月18日
履行期間(至)	平成25年 3月22日
備考	

## 契約理由書

1. 業務件名 厳木ダム流入量予測システム改良業務
2. 履行場所 佐賀県唐津市厳木町広瀬地先
3. 契約の相手方 住 所：福岡県福岡市中央区大濠1丁目6番33号  
会社名：一般財団法人 日本気象協会 九州支社  
電 話：092（734）7442
4. 契約適用法令 会計法第29条の3第4項及び  
予算決算及び会計令第102条の4第三号
5. 当該業務の目的・内容及び契約に付する理由

### 1) 当該業務の目的

本業務は、ダムの洪水操作における放流計画策定の支援を目的として導入している流入量予測システムについて、より適切に放流操作及び貯水位管理を行うため、既存システムの改良を行い機能向上を図ることを目的とする。

### 2) 業務の内容

本業務は、ダムの洪水操作における放流計画策定の支援を目的として導入している流入量予測システムについて、近年の洪水実績を踏まえた予測精度の検証を行うと共に、近年の集中豪雨による急激な流量増加や異常洪水に対し、予測システムを活用してより適切に放流操作及び貯水位管理を行うため、既存システムの機能向上を図ることを目的とする。

### 3) 契約に付する理由

本業務の契約方式は、技術提案の公募を行い、提案のあった内容を総合的に評価し、契約相手方を特定するプロポーザル方式である。

参加可能業者が最低20者あることを確認の上、技術提案書の提出を公募したところ、申請期間内に電子入札システムを通じ業務説明書を19者が入手（ダウンロード）し、3者から参加表明書が提出され、3者が参加資格を有していた。

参加資格を有する参加表明書提出者のうち3者を技術提案書の提出者として選定し、3者から技術提案書が提出された。

建設コンサルタント業務等請負業者選定事務処理要領及びプロポーザル方式による建設コンサルタント等の特定手続きにより技術提案書を審査した結果、上記業者は、本業務を遂行するために必要な技術力を備えていると判断され、かつ、配置予定技術者の経験及び能力に対する技術提案において、最も優れた提案を行ったものである。

よって、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第三号により、上記業者と契約を締結するものである。

（契約理由書作成者）

武雄河川事務所 管理課長